

ぬち 「命どう宝」(命は宝)! 心と身体の メンテナンスで 「生かす仕事」を!

ティンガーラ

代表 佐々木 貴子



DATA

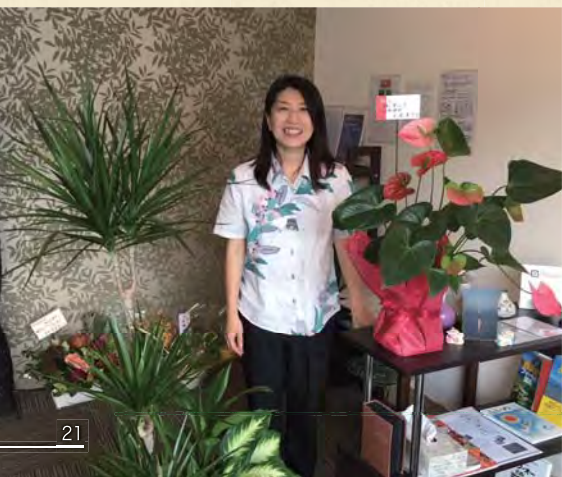
創業年月 平成28年9月
所在地 八戸市売市2-11-6 5号
電話 0178-79-1232
E-Mail tingara450@gmail.com
URL <http://www.tingara34.com/>
「八戸市 ティンガーラ」で検索
Instagram: 「琉球リラクゼーション」
Facebook ティンガーラ

Jターン
(沖縄県⇒八戸市)
※出身地:三戸町

▶ 創業前はどこでどんな 仕事をしていたのですか?

地元三戸町から芸能界を目指し上京。その後一旦は帰省したものの再び家を出ました。安比のスキー場に住み込みで半年アルバイト、東京のパーで半年アルバイトという生活を4年間続ける中、病気を患って胆石の手術をし、その手術時に合併症を引き起こし死に直面。幸い命は助かりましたが、「ない命、生きられたことに感謝」ですね。

その経験から一度は死んだと思えばやりたいことをやったほうが良いと考え、まずは「行きたいところに行ってみよう!」と友人の紹介で沖縄県石垣島に半年住み、その後、「人の役に立てる仕事をしたい」と思い、東京で4年間リラクゼーション業に勤務。その経験を経て、再度、沖縄に戻り、整骨院、リゾートホテルのリラクゼーション業務で、全世界のお客様を癒す毎日を送っていました。



▶ 青森に戻ってきた経緯と理由は?

2度と帰らないと考えていた地元。戻ったきっかけは父親の死でした。若い頃、家を出る時に「自分の人生だから好きなように生きなさい」と背中を押してくれた石材職人の父。店の跡継ぎもせず、身勝手に家を飛び出した自分が親不孝といわれてもしょうがない申し訳なさや、やりたいことをやらせてくれたことに本当に感謝の思いでした。その後は父の代わりに、家族の生活のため6年間頑張りました。

▶ 創業のきっかけ、現在の活動は?

家族のことも落ち着き、新たな出発をしようという節目。沖縄に帰ろうか、八戸でリラクゼーション業を開業しようか悩んでいる時に再会したのが、スキー場のアルバイト時代に出会った友人。先に開業していた友人の強いアドバイスにより八戸での開業を決意。県のセミナーや八戸商工会議所にも相談に回り、あれよあれよという間にオープン。やりたい事、やってきた事がまさか事業になるとは。人との出会いは大事ですね。モットーは「命(ぬち)どう宝」(命は宝)。マッサージだけでなく、自分が生きてきた経験を生かし、みなさまのマインドを陽気な方向へ。現在も定期的に沖縄に足を運び、沖縄の風を体に吹き込んで、みなさまの心と身体をメンテナンスするリラクゼーションができるよう努めています。



▶ これからの活動の夢や目標は何ですか?

よく沖縄の人は長寿と言われます。逆に青森は短命県と言われますよね。生き方のアドバイスを通して「県民みなさんの役に立ちたい!」、そして自分自身の様々な経験を通し、リラクゼーション業として、これからも「生かす仕事を続けていきたい!」と考えています。

▶ 青森の好きなところ、魅力を教えてください!

自然がいっぱいで、山に山菜やキノコを採りに行ったり、海や川で釣りをしたり、滝を見に行ったり、十和田湖でカヌーをしたり、山も水も綺麗で、海の幸、山の幸が豊富なところが青森の魅力です。冬はスキー場も楽しいです。小さい頃よく父と山や川に行っていました。忘れられない青森の良さです。

▶ 青森への「Uターン創業」を考えている方へメッセージをお願いします!

いろいろな人と出会い、いろいろな経験をする。その中で自分を見つけることができるかもしれません。またその中で出会った、起業した先人から様々な学びをみるのも大事。正直「ダメだったらやめれば良い!」くらいの勇気をもってやってみることも必要かと思います。



沖縄から仕入れた商品も販売